

外食のメニュー表示に対する監視体制強化に関する 緊急提言

昨今、大手のホテルや百貨店のレストラン等における不適切なメニュー表示の事例が相次いで明らかとなり、消費者の食に関する信頼が根底から揺るがされている。

このような事態は、地産地消の推進を含めた農林水産業の健全な発展を図っていく上での障害となりかねないものであり、早急かつ効果的な対応が急務である。

このため、当委員会としては、外食のメニュー表示に対する監視体制強化に向け、下記の緊急提言を行う。政府におかれては、この提言を踏まえ、迅速に所要の措置を講ぜられたい。

記

消費者行政の一元的運用の趣旨も踏まえつつ、農林水産省の地方農政局等に現在約 1,300 名配置されている「食品表示Gメン」について、景品表示法に基づく立入検査の実施を法的に可能とする措置を含め、大手外食店等のメニュー表示に係る監視体制を抜本的に強化すること。

平成 25 年 11 月 27 日

自由民主党 農林水産戦略調査会
農林水産流通・消費対策委員会